

平成20年1月1日

第65号

鵜 戸

謹賀新年



鵜戸神宮ホームページ

<http://www.btvn.ne.jp/~udojingu/>

発行者兼編集者
鵜戸神宮社務所

新年明けまして
おめでとうございます



宮司 杉田秀清

古儀の尊重と祭祀の厳修
「昭和祭」に思いを寄せて

新春をことほぎ聖寿の
萬歳と皇室の弥栄を謹ん
でご祈念申し上げ、国家
の益々の隆昌と繁栄を祈
りつゝ、氏子崇敬者の皆
様のご平安とご多幸をお
祈り申し上げます。
皆様におかれましては
お揃いで新玉の年をめで
たくお迎えのこととお慶
び申し上げます。

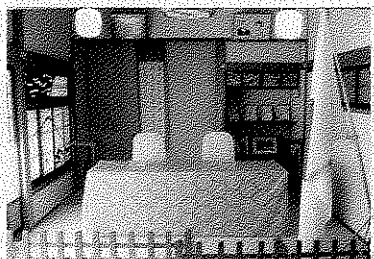


昭和天皇、皇后陛下下御参拝
昭和48年4月11日

鵜戸神宮では年間七十
余の祭祀が斎行されま
す。特に年頭には元旦午
前零時より歳旦祭、二日
早朝に初日供祭、三日早
朝に元始祭が斎行されま
す。多くの参拝者は大海
原から昇る日の出を拝み
ながら今年もよき年であ
りますように祈りながら
のご参拝となります。

着装し、献幣使参向のも
と厳肅に祭典が執り行わ
れます。

年初の祭祀では、二月
十七日「祈年祭」(五穀
豊穰祈願祭)で五穀の豊
かな稔を祈ると共にあら
ゆる産業の発展を祈り、
皇室のご隆昌、国家・国
民の皆様のお安泰をお祈
する祭があります。この
祭祀に相応して「新嘗祭」
が十一月二十三日に斎行
されます。祈年祭とも
に古くより行われる祭祀
で、今年の豊穰を感謝し、
産業の発展を感謝すると
ともに皇室、国家・国民
の平安と繁栄をお祈りす



鵜戸神宮内 天皇、皇后陛下下御休所

る祭典です。これら例祭・
祈年祭・新嘗祭は大祭式
で行われる重要な祭祀で
あります。



参進 祭員以下宮司、衣冠を着装し

三月二十九日・三十日
には「春の緑日大祭」が
行われます。この日は、
祭典と共に「鵜戸山まい
りは春三月よ」と唄わ
れてまいりましたシャン
シャン馬道中唄全国大会
やシャンシャン馬を再現
する催し、舞楽「蘭陵王」・
「獅子舞」・「豊栄の舞」な
どが奏舞されます。
さて、四月二十九日は
「みどりの日」でしたが、

昨年より昭和天皇様のお
誕生日として「昭和の日」
として制定されました。
その趣旨は、「激動の日々
を経て復興を遂げた昭和
の時代をかえりみ、国の
将来に思いをいたす」と
定められています。昭和
天皇様が私共国民と共に
にあられた六十四年の永
き年月でもあります。

その時陛下は、朕の一身
は如何にあるうとも、こ
れ以上国が焦土と化し、
国民が戦火に倒れるのを
見るに忍びない。堪えが
たいことであるが戦争を
やめる」と強い決意をも
と、ご聖慮を述べられた
といわれています。

その時、御前会議の出席
者十一名は広い慈悲あふ
れるお言葉に涙むせん
だといわれています。そ
のご聖断により八月十四
日を仰ぎみるとともに、昭

日、「大東亜戦争終結の
詔書」が作られ、翌十五
日にラジオで発表されて
戦は終わりました。
身はいかに
なるともいふ
とどめけり
ただたふれゆく
氏とおもひて

（昭和天皇御製
（終戦の時）

私はこのご聖慮を思いは
かる時、胸があつくなり
ます。
翌年昭和二十二年二月
より焼ヶ野原だつた神奈
川県にご巡幸されました。
以来陛下はつぎつぎ
とご巡幸され、戦争で疲
弊した日本の復興に大き
な力を与えられ、国民を
激励されました。ご巡幸
は昭和二十九年に全国に
及び、日本は戦後見事に
奇蹟的な復興と発展をと
げることが出来たので
す。昭和天皇様のご聖徳

和の御代や御歴代の大御心のま
まに国民を守られ、神々に祈ら
れていられたことを後世に伝え
ていくことが、これからも必要
だと思っております。

昨年四月二十九日、はじめ
て「昭和祭」を斎行致しました。
これからも「昭和祭」を斎行し
て、単なる祝日でなく昭和天皇
様のご聖徳を仰ぎみると共に、
お誕生日をお祝いする日とした
いと思っております。

鵜戸神宮では、年間七十余の
祭祀が二千年の年を経て、絶ゆ
ることなく続けられ、皇室の弥
栄と国家・国民の繁栄、氏子崇
敬者の平安とご多幸を祈る祭祀
を、今年も変わることなく厳修
してまいります。

鵜戸の大神は、波濤打ち寄せ
る大海原に向う霊齋のなかにご
鎮座されています。
どうぞお揃いでお参り下さ
い。今年の皆様の平安とご多幸
をお祈り申し上げます、挨拶とい
します。

新嘗祭 斎行

十一月二十三日午前十時
三十分より新穀を神々にお
供えし五穀豊穰を感謝する
新嘗祭が執り行われた。
本殿前の祓所に宮司以下
祭員が所定位置へ並ぶと、
波の轟きが辺りを包む中修
祓(しゅばつ)の儀が行わ
れ、洞内へと参進。

宮司祝詞奏上の後、地元
鵜戸小学校四年生五名・三
年生二名の児童が、愛らし
い動きで子供神楽を奏舞し
参列者を和ませた。
又、全国より奉納された
たくさんのお穀物やお菓子等
が社殿に一層の彩りを加え
た。



抜穂祭 斎行

平成十二年四月に御神田
行事が復活し、以後毎年執
り行われている抜穂祭が七
月十八日、午前十時三分
より斎行された。

J.A職員七名が刈女奉仕、
役員始め氏子の方々の協力
を賜り、今年も賑やかに収
穫することができた。

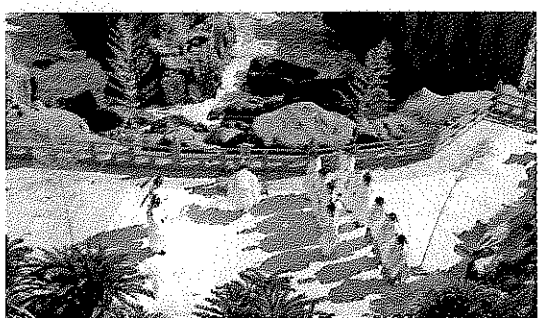
神前に供えられた稲穂は、
伊勢神宮に神嘗祭の縣税
(かけち
から)と
して奉納
された。

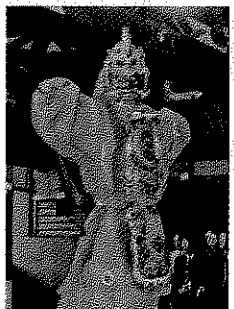


明治祭・秋の 縁日大祭 斎行

十一月三日、午前十時
三十分より明治天皇の御神
徳に感謝する明治祭、復活
後第八年目となる縁日大祭
が斎行された。

奉祝行事として「鵜戸
さん獅子舞」、「豊栄の舞」、
舞楽「蘭陵王」を奏舞。
約八十名の参列者と多数の
参拝者が見つめる中、厳肅
で賑やかに執り行われた。





皇居勤労奉仕に参加して

責任役員

松浦 剛士

去る九月二十四日より五日泊六日で、県内神社関係者と共に皇居で奉仕をして参りました。

当日は、宮崎県神社総代会会長の日高氏を団長とし、他十四名で宮崎を発ち、靖国神社を正式参拝し、皇居を外苑より眺めホテルへと着いた。

皇居奉仕初日は、皇居内の説明を受け、二重橋前にて記念撮影をし、早速奉仕作業を行った。一時間ほど経ったであろうか、畏くも天皇后陛下下の御会釈を賜ることができた。身の引き締まる思いが致し、御礼のお言葉を賜ったことが一生の良き思い出となった。

午後は、明日の内閣授与式がある為、宮殿前の広場清掃となり、箒を取り無心に奉仕が出来た。両陛下を思うと疲れるどころか安堵の気持ちで一日が終了した。

二日目は、御神田の奉仕となった。初日より九州各県の女子大生と共に奉仕を行ってきたわけだが、皆気持ちの良い挨拶・笑顔で奉仕する姿に感激し、我々も多少でも若返った様に思え、足腰の痛みも忘れ奉仕を行った。言うまでもないがホテルに帰り悔いた。しかし、明日も両陛下のおそば近くで奉仕が出来ると思うと、力がみなぎって来るように思えた。

三日目は、東宮御所の奉仕となった。御所内の説明を受け、その後皇太子殿下の御会釈を賜り、皇室の御繁栄と愛子さまの健やかな成長を心より願う気持ちで一杯になった。午後の奉仕も捗り、御所を後にした。最終日は皇居東神苑の説明を受け、草取り作業を行い終了した。四日間の天候

から先もこの地に住み、この地のすべてを理解することによってバリ島の将来に何らかの示唆を与えることが出来ると思うからです。僕自身がこの地に飛び込んで、この地の人々と共に生き、わが日本の現代の生活の諸問題・経済優先社会が果たして人間を幸福にしたか?・について考えること。

以前はおおらかでいいかげんだった商店主のおばさんもきちっとした感じになり、はしっこくなくなったように感じます。いわゆるスマートというやつです。僕は戦争を体験した世代ですので敗戦後の日本の姿をつい思い出してしまえます。ヤミ市から現在の商店街の出現まで。習慣と伝統を重んじるバリ人として、いわゆる先進諸国のまばゆいばかりの金銭には目もくらむでしょう。



今、僕は出来るだけバリの人たちと話をするように努めています。言葉の障害を乗り越えてやるという気持ちです。というのはこれ

井山忠行氏

県文化賞受賞

平成19年11月1日宮崎県庁にて

おめでとうございます

井山忠行氏からの手紙 No.3

第五信

Bali

一一、Feb、二〇〇〇

も良く、今の時期にしては多少気温が高かったが、皆体調も良く、無事奉仕する事が出来た。バスの中、皆さんと皇居での奉仕を話しつつ、温泉宿に泊まり、更なる親睦も深め、次の日一路帰郷した。

奉仕に参加された方々は皆、日本国を愛し、皇室のご繁栄を願われる人たちでした。その人達に色々ご指導賜り、又、このような貴重な機会を与えて頂きました宮司様を始め皆様方に心より感謝申し上げます。

さて、このことを考える時僕の心はやはりあなたの住む地「宮崎」に飛んで行きます。

P, S

お元気で過ごしてのことと思えます。先日、杉谷さんが来て、約束の原稿のことを、宮日の園田さんも心配していると聞いていました。やっと調子が出てきたように感じています。何事も出だしはむずかしいものです。杉谷さんも宮日にバリ島訪問記を書くそうです。日付やその他、不都合などところがありましたら書き直して下さい。

井山忠行

第六信

杉田秀清様

十九、Feb、二〇〇〇

Bali

先日手紙を出したその直後に脳卒中のような発作に見舞われ、四日ほど入院しました。このところ作品制



なってみるとおしまいのはうから年月を数える事が日常になりますが、今回の病気のようないい「神さまお助け下さい」

いさそうです。この村の経済成長は多分日本を上回るでしょう。ただこれは僕のカンなので正確なところはわかりません。十年前前に知り合ったバリ人たちの挙動や表情の今昔から、そのフットコ口具合を推量するだけです。

十年くらい前には僕はこの村の四辻にたたずんだり人家の門の敷石に座つたりして、観光客やバリ人の老若男女を飽きず眺めていたものです。夜になると村人たちが食べに来る屋台の隅に座っていたものです。

今はもうそのような素朴な姿を見るのは難しくなりました。バリ人と組んだ世界中の人々が投資をするようになりまして。バリ人がやっていた小さな屋台のあとにはイタリアンレストランとか日本料理店が出来ました。おみやげもののパティックを売っていた店はパティックというわけ



富山県神社庁庁長藤井秀弘氏他

- 3月25日 全国大会決勝 第21回シャンシ ャン馬道中再現
- 5月1日 氏子崇敬者総代 会
- 5月4日 天皇后両陛下 参拝記念祭
- 5月5日 節句祭奉祝行事 いさみ太鼓奉納
- 5月11日 芳信会17名参拝
- 5月17日 別当宮司先賢慰 霊祭
- 5月21日 天皇后両陛下 スウェーデン王 国・バルト三国
- 幸啓安泰祈願祭
- 6月1日 天皇后両陛下



県教神職協議会会長中村俊文氏他

- 6月3日 六六会代表宗昇 氏他13名参拝
- 6月7日 登茂栄会代表三 木榮任氏他14名 参拝
- 6月26日 鵜戸神宮敬神婦 人会総会
- 6月30日 大祓式
- 7月3日 日南地区産業安 全祈願祭
- 7月9日 富山県神社庁庁 長藤井秀弘氏他 47名参拝
- 7月14日 台風4号上陸
- 7月17日 県・市職員境内 楼門横崩落現場 調査
- 7月18日 抜穂祭
- 8月2日 台風5号上陸
- 8月20日 宮崎県教育関係 神職協議会会長 中村俊文氏他10 名参拝
- 9月9日 九州詩人会21名 参拝
- 9月12日 宮内庁京都事務 所林園課2名参 拝
- 9月23日 県議会議員高橋 透氏災害箇所視 察
- 9月25日 皇學館大学国史



ホンダレーシング社長瀧根眞澄氏他

- 10月4日 学科渡辺寛氏他 8名参拝
- 10月13日 沖繩県那覇市マ マさんパレー チーム20名参拝
- 10月14日 ホンダレーシ ング社長瀧根眞澄 氏他3名参拝
- 11月3日 明治祭・秋の緑 日大祭
- 11月5日 宮内庁桃山監区 所長平木由喜久 氏他3名参拝
- 11月23日 新嘗祭
- 12月23日 天長祭
- 12月31日 大祓式・除夜祭



宮内庁桃山監区事務所所長平木由喜久氏他

- 2月17日 折年祭
- 2月14日 兵庫県湊川神社 総代西川氏参拝
- 2月12日 高知県橋本知事 参拝
- 2月11日 紀元祭
- 2月10日 播磨祭
- 2月4日 第54回剣法発祥 大会
- 2月1日 第35回鵜戸神宮 奉納四半的弓道 大会
- 2月1日 例祭
- 1月26日 鹿兒島県護国神 社宮司 野村浩 平氏他1名参拝
- 1月17日 日南市谷口市長 他2名参拝
- 1月8日 成人祭
- 1月3日 元始祭
- 1月2日 初日供祭
- 1月1日 歳旦祭

- 宮司 杉田 秀清
- 権禰宜 中武 信明
- 権禰宜 佐藤 東
- 権禰宜 河野 博文
- 権禰宜 伊東 健治
- 権禰宜 淵田 賢二
- 権禰宜 中原 慎太郎
- 権禰宜 高橋 嘉樹
- 権禰宜 磯野 英志
- 主典 佐師 慶保
- 巫女 河野 朱苗
- 巫女 小玉 佳香
- 巫女 徳地 亜紀
- 巫女 江藤 美香
- 巫女 杉元 美香
- 巫女 井上 さゆり
- 巫女 川添 真実
- 巫女 湯浅 好一
- 衛士 川瀬 静
- 衛士 長友 英樹
- 衛士 宮川 敏子
- 宮務員 南 初代
- 宮務員 関屋 利江

賀 正



ともあつて、僕の中にひっ かかって離れません。 簡単に言つと、バリ島観 光はバリ人社会の中に最も 重要であり、又生きている 悦びでもある宗教儀礼に よつてなりたっている、と いうことです。誤解をおそ ねずに言えばバリにおける

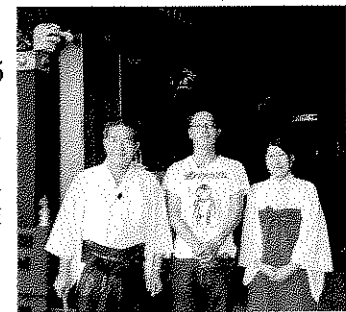
宗教儀礼は、人が生まれて も、結婚しても、死んでも、 観光資源として活用される ということです。ホテルに はどこどこで盛大な火葬が あるという案内のポスター が貼つてある。現場に行つ てみると現地の関係者より も多くの観光客であふれて いるといったことも多々あ ります。普通の家の結婚式 も門の飾り付けでそれとわ かるので、観光客が入つて いて眺めているといつ た風景です。彼らバリ人に とつてこのようなハレの場 で観光客が見てくれること はうれしいことなのです。 田んぼでの植え付けの労働 も刈入れもココナツの実を 採る木登りも、絵を描く事 も、石彫も木彫も、村の集 会所での音楽も舞踊もすべ て日常生活のまま、観光資 源なのです。たしかにこ ういう声もあります。「普通 のバリ人はこのようにバリ 島観光に貢献しながら、そ

こから利益を得ているのは ホテルや交通関係業者やお みやげ屋や画廊ばかりでは ないか。一般的なバリ人の 習慣や伝統を尊重するこの ような性情を利用してバリ 島観光の隆盛を言つてもむ なしいのではないか。」

バリ島が特別に美しい海 や山や田んぼを持つている わけではありません。キン タマーニ高原という火山と 火口湖を持った観光地もあ りますが、九州の阿蘇とく らべたらその景観は劣るで しょう。日南海岸に比べら れそうな海もあります。

しかし何故「バリ」なの か? 前の手紙でも書いたと 思いますがこの辺鄙な小さ な熱帯の島が「バリ」であ る理由は「人間」にあり、 人間の生活そのものも観光 資源たり得る、ということ です。

井山忠行



大森うたえもん氏

- 2月17日 折年祭
- 2月14日 兵庫県湊川神社 総代西川氏参拝
- 2月12日 高知県橋本知事 参拝
- 2月11日 紀元祭
- 2月10日 播磨祭
- 2月4日 第54回剣法発祥 大会
- 2月1日 第35回鵜戸神宮 奉納四半的弓道 大会
- 2月1日 例祭
- 1月26日 鹿兒島県護国神 社宮司 野村浩 平氏他1名参拝
- 1月17日 日南市谷口市長 他2名参拝
- 1月8日 成人祭
- 1月3日 元始祭
- 1月2日 初日供祭
- 1月1日 歳旦祭
- 2月17日 広島東洋カープ 必勝祈願参拝
- 2月20日 宮内庁京都事務 所3名参拝
- 3月3日 御神田清祓祭
- 3月10日 國學院久我山高 校男子部参拝
- 3月12日 國學院久我山高 校女子部参拝
- 3月13日 デンマーク大使 フレデリスウェ イネ氏他7名参 拝

社 務 日 誌 抄

燈籠奉納

七月二十八日、午前十時より燈籠奉納奉告祭が斎行された。奉納者は、宮崎市在住の黒木重治氏で、念願の燈籠奉納が実現し、大変喜ばれていた。

この日は三名で来宮、祭典終了後に宮司より感謝状が授与された。



能面奉納

十月四日、能面奉納奉告祭が斎行された。

奉納者は、東京都に在住で、崇敬の念厚き小倉宗衛氏。小倉氏は平成十二年に能面「黒式尉」・十四年には「翁」を奉納されている。

当日は二名で来宮され、能面「父尉」を奉納。午後二時より奉告祭を斎行し、宮司より感謝状が授与された。



命名

ご誕生おめでと
うございませす

鹿児島県 森重 奈々

宮崎市 成元 楓
(九月九日生)

日南市 中野 このみ
(九月十七日生)

(十月七日生)

ご案内

結婚式

太平洋と自然の絶景に囲まれた、厳かで感動的なご婚儀を執り行っています。

詳しいことなど、お気軽に当宮社務所迄お問い合わせ下さい。

連絡先

〇九八七

二九一〇〇一



厄入・厄祓・厄明のご案内

厄年は人生の転機にあたり、心身共に苦勞の多い年令と言われています。

年の始めに御祈願を受けられまして、本年も無病息災にてお過ごし下さいませ。よう御案内申し上げます。

平成20年厄祓一覧表 (但し、数え年)

女性			厄入 前厄 本厄 後厄 厄明	男性		
昭和53年 31歳	昭和52年 32歳	平成3年 18歳		昭和44年 40歳	昭和43年 41歳	昭和60年 24歳
昭和48年 36歳	昭和51年 33歳	平成2年 19歳	昭和24年 60歳	昭和42年 42歳	昭和59年 25歳	
昭和47年 37歳	昭和50年 34歳	平成元年 20歳	昭和23年 61歳	昭和41年 43歳	昭和58年 26歳	
昭和46年 38歳	昭和49年 35歳		昭和22年 62歳	昭和40年 44歳		

一月一日は例祭です。午前十時三十分より斎行され、毎年多数の参列を賜ります。今年も舞楽「蘭陵王」が奉納されます。是非、ご参拝下さい。

